

第3回 染色体分析研修 募集要項

令和3年度 原子力災害対策事業費補助金（原子力災害等医療実効性確保事業）の一環として量子科学技術研究開発機構（以下「量研」という。）が年3回開催する研修のうち第3回の御案内です。

なお、本研修は、新型コロナウイルス感染症対策のためリアルタイムオンライン会議システムを使って開催します。

1. 目的

原子力災害発生時に原子力災害拠点病院等の支援を行う高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターにおいて、原子力災害時に必要な染色体による線量評価を行えるように、専門的な知識及び技能を有する人材の育成を目的として実施いたします。

2. 対象者・募集人数

高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センター等の染色体分析の専門技術者。 最大20名程度。

3. 開催日時

日時 令和4年1月14日(金)
13:30~16:15（オンライン接続テスト 12:30~13:15）

4. 開催形式 リアルタイム オンライン研修。

5. 研修内容 プログラム参照。

6. 受講料 無料。

7. 申込要領

申込期間 令和3年9月9日（木）～令和4年1月6日（木）

申込はポータルサイトより申し込んでください。（「[入力操作の手引き](#)」参照）

<https://retms.nirs.qst.go.jp/>



8. 受講決定通知

研修開始2週間までに所属長及び本人宛の結果通知をメールで送付します。

受講決定後でも社会通念上相当とする理由がある場合は、研修の取りやめ、受講決定取り消し、受講辞退受付の場合があります。

9. 連絡先

〒263-8555 千葉県千葉市稲毛区穴川4丁目9番1号
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子生命・医学部門
放射線医学研究所 被ばく医療部 被ばく医療研修課（量研 被ばく医療研修担当）
Tel： 043 (379) 7808 E-mail：hibaku-training@qst.go.jp

個人情報の取り扱いについて

申込に際して御記入いただきました氏名、住所等の個人情報は、当機構の個人情報保護規程に基づき厳重に取り扱い、本研修の受講記録として管理・保管すること及び、下記の利用目的以外では一切使用致しません。

- ① 原子力施設立地・隣接道府県、原子力規制庁、高度被ばく医療支援センター及び原子力災害医療・総合支援センターからの受講記録照会のため
- ② 受講者への連絡のため
- ③ 講師への情報提供のため
- ④ 研修終了後のフォローアップのため
- ⑤ その他研修業務の遂行のため

※被ばく医療研修ポータルサイトのサイトポリシーも御参照ください。

染色体分析研修 プログラム

開始	終了	時間	講義名
13:30	- 13:40	0:10	開講式
13:40	- 14:20	0:40	講義1 放射線事故災害と被ばく医療
14:20	- 14:25	0:05	出席確認
14:25	- 15:05	0:40	講義2 被ばく線量推定～染色体分析を中心に～
15:05	- 15:15	0:10	休憩・出席確認
15:15	- 16:05	0:50	演習 「画像診断練習」ギムザ染色法による二動原体分析・FISH法による転座分析
16:05	- 16:15	0:10	閉講式

※講義時間等に変更となる場合があります。

※オンライン接続テストは12:30～13:15です。13:15までにオンライン接続を完了してください。